

キャリアコンサルティング技能検定2級 学科・論述・面接試験 合格体験記

2026年04月26日

2級受検番号 NO. 03S3520896 氏名 M. G

(神奈川県在住)

■2級技能士を目指したきっかけ
<p>私は、人事として働く中で、既に国家資格キャリアコンサルタントを取得していました。しかし、キャリアという“他者の人生”に関わる以上、より深い知識・スキル・経験が必要ではないかという思いが常にありました。大学院進学や国際コーチング資格も検討しましたが、「技能検定2級」は実践力の向上だけでなく、後進育成にも関われる点に魅力を感じました。</p> <p>「日本のキャリア自律を少しでも前に進めたい」とそんな思いが、2級技能士を目指す原点でした。</p>
■当初の勉強法
<p>●置かれた状況：仕事と80歳を超える両親のケア、更に2025年には転職し、新しい環境に適応しながらの挑戦でした。限られた時間の中で、いかに効率よく実技力を高めるかが鍵でした。</p> <p>●スクール選定：“1級キャリアコンサルティング技能士の会”のHPを読み、「本気で合格を獲りにいきます」という言葉に覚悟と誠実さを感じました。歴史・実績があること、そしてベテランの先生方から学べる点が決め手となり、入会を決めました。</p> <p>●勉強法：入会後は、提供される講座・教材・個別レッスンを最大限活用しました。先生方は鍛錬された指導力と豊かな人間性を兼ね備え、気づきが深まる学びばかりでした。また、YouTubeやWeb情報も通勤や在宅時間に活用し、生活の中に学習を組み込みました。</p>
■合格のきっかけ
<p>私は、学科と実技を別受検し、学科は2024年12月に合格。その後、2025年6月・12月の実技試験に挑戦しました。</p> <p>●実技試験</p> <p>1回目（不合格）：緊張から焦りが強く、評価区分ばかり意識してしまい、CLより“試験”を見ていたと感じます。</p> <p>2回目（合格）：直前まで要点を復習しつつも、始まると「目の前のCLに伴走し、明日に繋がる一歩を共に探そう」という心境に切り替わりました。合格への執着を一時的に手放したことで、等身大の自分で臨むことができ、口頭試問でも落ち着いて振り返りを伝えられました。この変化は、まさに「技能士としての軸」が育っていたからこそだと感じています。</p> <p>●勉強仲間</p> <p>平日夜や週末に、ケース分析・ロープレ・口頭試問練習・情報交換等を積み上げました。仕事や家庭の事情を抱えながらも、互いに励まし合い、成長し合える仲間は、非常に心強い存在です。仲間には心から感謝しています。</p>
■学科試験対策
<p>私個人の経験からですが、学科試験は「受検勉強」です。スクールには通わず、1.5カ月前から集中して取り組みました。</p> <p>●過去問を繰り返し解く：間違いは調べ、書いて覚える・音読する を徹底</p> <p>●通勤電車：理論と理論家、技法と中身を単語帳や暗記シートで確認</p> <p>●在宅時間：YouTubeで“2級理論と理論家”等を聞き流し</p>

私は「書いて覚えるタイプ」なので、単語帳・暗記シートを作成し、反復で定着させました。

■論述試験対策

以下の3つは、論述対策として非常に効果的でした。私は1回目受験時に以下全てを受講し、合格点を超過できました。

【“1級キャリアコンサルティング技能士の会”提供の3つ】

●クイックゼミ（論述）

試験を熟知した田中先生が「合格する論述とは何か」を構造化して教えてくださいます。要点が明確で、試験の本質が掴めます。仲間全員が絶賛した講座です。合格を狙うなら受講必須です！

●添削指導個別レッスン

- ・男性のキャリア事例・女性のキャリア事例のセット（オリジナル）添削付き
- ・解答の指針と解答例で4枚を解いて対応力をつけるコース

オリジナル事例を時間内で解答し、採点していただけます。赤ペンで具体的に指導いただけ、Good/More/Badが可視化され、改善点が明確になります。文章構成・表現フレーズは面接試験にも直結します。

●2級実技試験（論述・面接）合格バイブルⅡ（緑本）

問題の捉え方、構成、表現の引き出しが増えます。理解が深まるほど応用力が付き、本番での武器になります。

【試験直前（約2週間前）】

●通勤電車：田中先生からの教えをまとめたノートを読み返す。狙いは、試験当日、「何を見つけ、どう整理し、どう書くか」対策です。緊張状態であっても、冷静に要点を思い出せるよう、“当たり前化”する期間を取り入れました

■面接試験対策

以下4つは、強く推奨したいです。技能士を目指す上での基礎（軸）づくりに繋がります。

【“1級キャリアコンサルティング技能士の会”提供の以下4つ】

●これで合格クイックゼミ（全6回）

2級実技の土台が固まる全6回です。技能士2級に求められる要素、面接4評価区分の理解（ここ非常に重要）、国キャリアとの違いを丁寧に解説いただけます。

●オンライン面接対策個別レッスン：田中先生・小泉先生・至田先生

3名の先生が連携し、私の得意・不得意・進捗を共有しながら育成くださいます。その為、タイムリーに必要な指導を受けられ、成長へ繋がります。また、私の理解が追いつかない時も、伝わる方法を粘り強く探してくださる温かい指導でした。3名の先生方との時間は、技能士としての姿勢・豊かな人間性を学ぶ貴重な機会でもあり、感謝の思いで溢れています。

●2級 面接対策 1日集中講座 本試験ケース分析とロールプレイ 東京

●2級 面接対策 講師が相談者を演じるロールプレイの成功体験ゼミ 東京

対面での模擬特訓です。多様な先生方から直接フィードバックをいただけ、他受験生の実技も学べる貴重な場です。試験当日さながらの緊張感で実践し、経験値が一気に上がりました。

【試験直前（約6～7週間前）】

●通勤と在宅時間：試験対策系 YouTube 動画を流し聞きしながら、ケースの背景や CL の心情を自分なりに考える習慣を付けました。また、思いついたフレーズはスマホにメモし、表現の引き出しを増やしました。

※上記、対面講座で出会った仲間からお薦め動画を紹介いただきました

■受検される方へメッセージ

私はまだ発展途上です。尊敬する師の背中を追い続け、さらに鍛錬を重ね成長したい、1 級も目指したいと考えております。そんな私から僣越ながらお伝えできることは3つです。

●師と仲間を見つける：

自身が尊敬できる技能士（先生）に出会うこと。そして、共に学ぶ仲間をつくること。
この2つは、合格だけでなく、その先のキャリアにも大きな財産になると信じています。

●自分に合った勉強法を確立する：

1日10分でも継続すること。（通勤時間、お昼休みでも構いません、狙いは習慣化です）
続けることで、学び方は自然と高度化し、効率化します。

●面接試験当日は「等身大の自分」で臨む：

試験の為、緊張も不安もあって当然です。しかし、面接試験の約30分だけは、合格への執着を最小限にし、「目の前のCLに真摯に向き合う」ことが、自身の力を最大限に引き出します。

※等身大の自分で臨むと、少し気持ちに余裕が生まれ、訪れたチャンスに気づきやすくなります。

どんな状況でも、最後まで諦めないでください。“粘り勝ち”は本当にあります。

“1 級キャリアコンサルティング技能士の会”には、どんな状況でも真摯に向き合い、育成し、温かく応援して下さる先生方と仲間がいます。

最後までお読みいただき誠にありがとうございました。